

# 健康メモ

## 健康診断の経済効果

中区医師会理事  
吉田医院院長 吉田 明浩

このコーナー

には、今までたくさんの先生方が執筆されてお

り、病気や健康



については皆様もよくご存じと思います。そこで、今回は健康診断の経済効果について考えてみました。私は妻と二人で診療しています。私は一般内科で妻は神経内科です。従業員が六人で合計八人のいわゆる中小企業です。経営者の立場で、常にい

つたいどうすれば、もつと効率よく収入を増やすことができるのか？などと考えています。しかし、冷静になつて考えてみますと、私のポートフォリオの中核は仕事（診療）からの収入です。仕事をするということは、結果、毎月現金収入を生み出す金融資産だととらえることができそうです。そう考えると、ポートフォリオのリターンを最大化するには、仕事を順調に続けることがいちばん重要となります。もつとも効率よくお金を増やすことができるのは株式売買、為替取引、投資信託などではないのです。もつとも有力な収入源は「仕事からの収入」であるはずで

日本人の約七割が脳卒中、心筋梗塞、癌で亡くなります。脳卒中、心筋梗塞は、今はやりのメタボリック

シンドロームというその予備軍を予防すれば、リスクを減少させることができます。しかし、癌は早期発見、早期切除が原則です。癌は進行癌になるまで症状はほとんどなく、早期発見のためには、定期的な癌検診があります。自分の仕事をもつと多額の金銭に換えていくために、健康で長く仕事が続けられるように、自分に対する投資として健康診断を受けられてはいかがでしょうか。

健康診断は投資なのですから、くれぐれも仕事が忙しくて、健康診断を受ける時間が無かったなんてことは無いようにお願いします。